

令和4年度の森林環境譲与税の使途について

高知県香美市

1. 令和4年度森林環境譲与税使途の概要

①意向調査及び森林境界明確化事業の実施について

- ・森林資源の成熟度、路網の整備状況、森林経営計画の一部策定済みまたは隣接地等であることなどを考慮して、2地区で意向調査を実施した。
- ・意向調査の取り組みのために必要な会計年度任用職員による森林所有者の探索、意向調査票の発送、調査結果の森林GISへの入力等を実施した。
- ・また、これらの取り組みに必要な会計年度任用職員の給与や事務費を計上した。
- ・前年度意向調査を実施した地区の一部等において、林業事業者との連携により森林境界明確化事業（施業地集積委託及び復元測量）を実施した。

②その他の取り組みについて

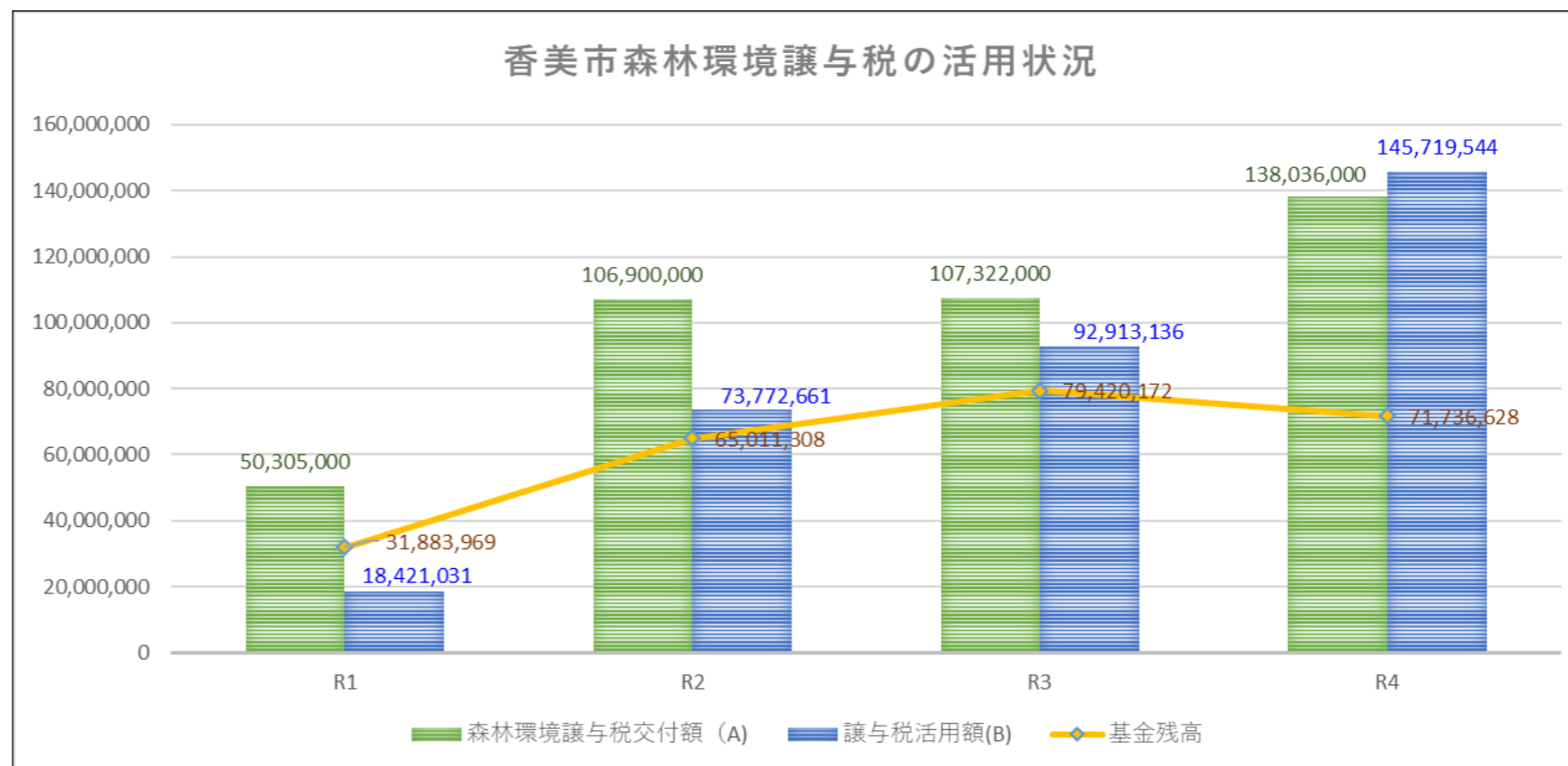
- ・香美市未来の森づくり委員会（第2期）において、森づくり構想への意見募集や溪畔林整備の方針について検討を開始した。
- ・市産材の普及PRをはかるため、新図書館等6件の公共施設等整備の経費について森林環境譲与税基金から繰り入れを実施した。
また、市産材を活用した事務机等の木質化及びオリパラ返却材後利用の為、モニュメント等作製を実施した。
- ・新生児を対象に実施する「木のおもちゃプレゼント事業（かみんぐBABY木のギフト）」を引き続き実施した。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響で開催できていなかった「かみんぐKid's木の学校」を初開催し、市内の小学生10人が3日間参加した。
- ・森林整備に対する支援として、保育間伐、再造林関連経費、下刈り、一貫作業及び関連条件整備、公道周辺時施業に係る交通安全確保のための経費に対する支援を実施した。

2. 森林環境譲与税の活用状況

森林環境譲与税の交付が開始された令和元年度から令和4年度までの活用状況は以下のとおりです。令和4年度においては、交付された森林環境譲与税以上に、活用しております。

単位：円

年度	森林環境譲与税交付額 (A)	譲与税活用額 (B)	基金残高	単年度使用率 (B/A)	累計使用率
R1	50,305,000	18,421,031	31,883,969	36.6%	36.6%
R2	106,900,000	73,772,661	65,011,308	69.0%	58.6%
R3	107,322,000	92,913,136	79,420,172	86.6%	70.0%
R4	138,036,000	145,719,544	71,736,628	105.6%	82.2%
計	402,563,000	330,826,372			



3. 森林環境譲与税の使途の内容

(1) 歳入 単位：千円

区分	金額
R4年度森林環境譲与税	138,036
基金運用益	0
計	138,036

(2) 歳出（使途内訳）

単位：千円

事業名	事業費			事業内容	事業実績
	総額	財源内訳			
		R4年度森林環境譲与税	他の財源		
森林経営管理制度事業 （印刷費、消耗品費、通信運搬費 等）	455	455	0	意向調査等に必要な事務費。	意向調査（52.76ha分）の実施に係る意向調査票の郵送、消耗品の購入等を実施した。
森林経営管理制度事業 （会計年度任用職員給与 等）	4,106	4,106	0	意向調査及び不明者の戸籍調査及び森林環境譲与税活用事業等をおこなう会計年度任用職員を雇用する。	会計年度任用職員2名を雇用した。
森林GIS保守管理委託業務	1,667	1,667	0	意向調査対象森林及び森林所有者の把握、意向調査結果の管理等に必要なシステムの保守管理等。	固定資産税課税台帳情報及び地図データ等のGISへの一括取り込みを実施した。また、令和4年度はシステムライセンスを3台分追加した。
復元測量計画等作成委託業務、森林境界確認測量委託業務	19,307	19,307	0	地籍調査実施地区における境界の確認のための事前測量計画作成、所有者の同意取得、施業に必要な最小限の測点到境界杭の設置、測量の実施等。	対象2地区（計100ha）で実施した。
森林施業地集積委託業務	17,135	17,135	0	地籍調査未実施地区において、意向調査結果に基づき施業地集積を図るための、森林所有者に対する地元説明会の開催、同意取得、境界確認、境界測量及び図面作成等を委託する。	対象2地区（計110ha）で実施した。
森林整備普及啓発事業	148	148	0	市内の林業事業者が行う集約化の推進及び森林所有者の問い合わせ対応に係る経費（人件費、運搬費等）の支援を実施する。	集約化推進員（延べ40人役）及び森林経営管理制度等に関する森林所有者対応に要する経費の支援（2分の1）を実施した。
森林整備事業	13,396	13,396	0	保育間伐、再造林関連経費、下刈り、公道周辺時施業における安全確保に係る経費の支援。 県造林補助事業等で採択された保育間伐、作業道整備、下刈りの県補助残を市が全額補助する。再造林については、県補助の対象外経費（手数料、森林保険料）を補助対象としている。公道周辺時施業における安全確保については、交通整理に係る実費を補助対象としている。R2年度から開始した作業道整備追加支援は廃止し、新たに一貫作業及び関連条件整備のメニューを追加した。	以下の内容で補助を実施した。 ・再造林関連経費 29.2ha分 ・一貫作業及び関連条件整備 再造林3.84ha、シカ被害防護ネット1,072m ・下刈り 58.31ha ・保育間伐 26.72ha ・公道周辺時施業における安全確保 2施業地分
地域IoT実装推進事業	2,059	1,027	1,032	林業現場における安否確認、作業管理システム等の運用保守管理等の実施。 回線利用料及び端末リース料の1/3など一部は事業者負担あり。 （貸付料等収入1,032千円は本事業に充当される特定財源）	平成30年度に開発された「林業現場における安否確認、作業管理システム等（端末50台を導入し、現地においてシステムの運用実証試験を実施中）」の運用保守管理を行った。
ナラ枯れ被害対策事業【R4新規】	35	35		市内でナラ枯れの被害が確認されたため、伐倒駆除を行うための被害状況調査を実施。	被害木及びその周辺において、伐倒駆除のための調査を森林組合に委託し、ナラ6本、カシ4本の調査を実施した。

事業名	事業費			事業内容	事業実績
	総額	財源内訳			
		R4年度森林環境譲与税	他の財源		
公道周辺森林整備委託事業【R4新規】 <R5に繰越>	801	801		景観保全や交通の視野の確保、災害予防を図るために、公道周辺の森林整備を実施する。	市道周辺で1か所0.12ha分の雑木等の伐採を委託。<R5年度に繰越後、完了予定>
林業ICT活用推進事業費補助金 <R5に繰越>	1,142	1,142		林業事業体のICT活用を推進し、森林整備の効率化を図るため、事業体を実施するICT機器、システム整備等に要する経費の支援を実施する。	市内森林組合のシステム改修費用への補助金交付決定を実施した。<R5年度に繰越後、完了予定>
林業担い手対策支援事業	22,636	22,636		0 林業の担い手不足を解消するため、林業就労者の新規雇用及び指導者を雇用する林業事業体を支援する。	林業就業者の育成のため、市内に本社を有する林業事業体の新規就業者27名の雇用に対し補助を行った。
香美市未来の森づくり委員会 (報酬、報償費、活動費等)	31	31		0 市民からの森づくりに関する特定の意見等について、事業化を具体的に検討する専門的かつ実効性のある委員会として活動することを目指し、R4年度から私的諮問機関に移行した第2期未来の森づくり委員会の開催及び活動に要する経費。	森づくり構想のPRや意見募集、溪畔林整備の方針等の検討の為、委員会を3回開催した。
かみんぐBABY木のギフト	1,474	1,474		0 木育事業の一環として新生児とその保護者に対して木のおもちゃと木製品をプレゼントし、五感で木の良さを感じてもらい、将来の木づかい運動につなげる。	申し込みのあった129件の木製品プレゼントを実施した。また、114人の新生児訪問時に記念品を配布した。
かみんぐKid's木の学校	680	680		0 市内小学生を対象に、森林組合・ストックヤード、製材工場、大工・工務店、設計事務所など森林や林業に携わる仕事が連携して成り立っていることを体験しながら学び、木のある暮らしを具体的にイメージしてもらうことで、将来の職業の選択肢の一つにしてもらうことを目指す取り組み。	市内小学生10人(定員10人)を対象に森林や林業に携わる仕事が連携して成り立っていることを体験しながら学ぶ「かみんぐkids木の学校」を開催した。
市産材活用事務机等調達	583	583		0 市産材を活用して職員が使用する事務机等の木質化を図る。	職員が使用する事務機の木質化を5台分を実施した。
オリパラ返却材活用木製品作製委託【R4新規】	993	993		0 東京オリンピック・パラリンピックのビレッジプラザ建築に提供した木材(CLT)が返却されるので、後利用としてモニュメント等を作成し、広く市民に親しまれるように、新図書館に設置する。	返却材を活用し、モニュメント1基及びベンチ3台、テーブル・イス3セットを作成して新図書館に設置した。
森林環境譲与税基金(基金積み立て)	52,420	52,420		当該年度の森林環境譲与税から、当該年度の森林環境税活用事業に要した事業費を差引いた残余を森林環境譲与税基金に積み立て、今後、市産材活用及び森林経営管理事業等に活用する予定。	左記金額を香美市森林環境譲与税基金に積み立てた。
計	139,068	138,036	1,032		

(3) 森林環境譲与税基金取り崩し

単位：千円

事業名	事業費			事業内容	事業実績
	総額	財源内訳			
		森林環境譲与税基金取り崩し	他の財源		
市産材普及PR事業	50,104	50,104	0	市が整備する公共建築物及び備品の木造、木質化について市産材を活用し、市産材をPRする。	以下の公共施設整備に係る市産材活用について森林環境譲与税基金を活用した。 ①新図書館建設事業 30,000千円 ②龍河洞施設整備補助 8,900千円 ③中央公民館パンフレットスタンド 132千円 ④大栃分団内装木質化 1,000千円 ⑤新図書館備品 9,966千円 ⑥北庁舎カウンター 106千円
森林環境譲与税活用林道維持修繕【R4新規】	9,999	9,999	0	民家より奥の林道など、予算の制限で今まで十分に実施できていなかった林道の維持修繕について、森林環境譲与税を活用して、実施する。	7路線（延長10,287m）分の維持修繕を実施した。
計	60,103	60,103	0		

【活用事例紹介】

香美市立図書館「かみーる」において森林環境譲与税を活用して整備された木製品等

